

令和5年10月27日研究公開報告

令和4・5年度大隅地区研究協力校研究公開

志布志市立野神小学校で

「指導法改善【国語科】」についての研究公開が開催されました。

令和5年10月27日（金）に、志布志市立野神小学校にて、大隅地区研究協力校「指導法改善（国語科）」の研究公開が行われました。野神小学校は、令和4年度から2年間、研究主題を「自分の思いや考えを伝え合い、深めることのできる児童の育成～国語科『読むこと』の言語活動を通して～」として研究を進めてきました。

当日は、児童が見通しをもち、主体的に学習に取り組むための言語活動の設定、「言葉による見方・考え方」を働かせるための教師の働き掛け、考えを伝え合い深めるための観点に基づいた交流活動などが研究内容として示されました。公開授業では研究の成果が児童の姿として表出され、授業研究では視点に基づいて協議が深まる素晴らしい研究公開となりました。



【閉会のあいさつ】
田畑 悦郎 校長先生

【研究発表】

研修系の徳田先生による研究発表では、自分の考えを書いたり発表したりすることに課題があるという子供の実態等から研究テーマを設定し、全職員が一体となって研究に取り組んできたことが紹介されました。

子供たちが意欲をもち主体的に学習に取り組むための言語活動の設定、自分の考えを伝え合う交流活動の工夫、学びを振り返り、学習の定着を図る「振り返り」「見届け問題」の共通実践等について、授業実践や関連した活動の写真、各種資料等を示しながら、分かりやすく説明されました。



【研究発表の様子】

【授業研究】

授業研究では、子供の思いや考えを引き出す切り返しの発問、主体的に自分の考えを伝え合う交流活動の工夫、見届け問題の有効性等について活発な議論が展開されました。

子供が楽しそうに学習に取り組む姿や、自分の考えをしっかりと伝えようとする姿が研究の成果として話題になりました。また、参加者からは論理的な思考・表現を育むための実践例等も提案され、有意義な時間となりました。



【授業研究の様子】

【公開授業：第1学年 国語】

単元名「おもいうかべながら、読もう」

【教材 くじらぐも（光村1年）】



1年生は、くじらぐもに乗って〔1年生の授業〕空の旅をする様子を叙述や挿絵に着目して想像し、伝え合う学習を行いました。前時まで、言葉の意味や使い方を十分に理解した子供たちは、「言葉による見方・考え方」を十分に働かせ、具体的に想像した会話文を本文に取り入れることができました。その後、台の上に乗る、声の大きさや速さ、口調などを意識し工夫した音読を楽しく行いました。また、ロイロノートを活用した録音による振り返りにより、自分の成長や友達のよさに気付くことができました。

【公開授業：第6学年 国語】

単元名「表現の工夫をとらえて読み、

それをいかして書こう」

【教材『鳥獣戯画』を読む（光村6年）】



6年生は、各自が作成している〔6年生の授業〕パンフレットについて、読み手に伝わるための工夫を伝え合う学習でした。グループ毎に、「論の展開」「表現の工夫」「絵の示し方」の観点でアドバイスをを行った後、自由に移動しながら他グループの相手とも積極的に交流し、意見を共有する姿が見られました。終末には、「友達のアドバイスを参考に工夫できた」等の振り返りや、読み手に伝わりやすくするポイントを理解できているか確認する見届け問題も行われ、子供の学びを深めていました。